

功労に 晴れの栄誉

秋の叙勲

瑞宝小綬章



千葉萌陽
高等学校長
井上 窓彦さん
(佐原イ)

瑞宝双光章



元神崎町立
神崎中学校長
浅野 脩さん
(佐原イ)

瑞宝双光章



元特別養護老人ホーム
東総あやめ苑主任看護師
香取 利枝さん
(多田)

瑞宝単光章



元工業統計調査員
弓削 ふささん
(佐原イ)

瑞宝単光章



元千葉県警部
飯田 茂夫さん
(佐原ホ)

瑞宝単光章



元成田市消防司令
増田 勝さん
(大倉)

秋の褒章

黄綬褒章



新日鐵住金(株)鹿島製鐵所
製銃部コース工場主査
菅井 清さん
(阿玉川)

黄綬褒章



調停委員
伊藤 待子さん
(佐原イ)

瑞宝双光章



元小見川町立
東小学校長
菅澤 功さん
(小見川)

叙位・叙勲



元佐原市立
北佐原小学校長
大川 武さん
(佐原イ)

正七位



元佐原市立
佐原中学校長
小倉 秀雄さん
(佐原イ)

従六位



元山田町立
府馬小学校長
故林 彦一さん
(新里)

期限間近

2つの臨時福祉給付金

閩社会福祉課 ☎(50)1268



カクニンチャ

2つの給付金どちらも該当する場合は、両方とも受給できるんじや。

平成28年度 臨時福祉給付金

1人につき 3,000円

障害・遺族年金受給者向け給付金

1人につき 30,000円

給付金の対象者には、申請書を発送しています。まだ申請をしていない人は、早めに申請してください。

■支給対象

◇平成28年度臨時福祉給付金
平成28年度市民税(均等割)

が課税されない人

※自身を扶養している人が課税されている場合、生活保護制度の被保護者の場合などは

対象外
◇障害・遺族年金受給者向け給付金

平成28年度臨時福祉給付金の対象者で、平成28年5月分の障害基礎年金や遺族基礎年金を受給している人

※高齢者向け給付金(3万円)の受給者は対象外

■申請期限

12月28日(水)(消印有効)

介護保険要介護認定を受けている人へ

障害者控除対象者認定書を 交付します

閩高齢者福祉課 ☎(50)1208

市では、所得税および市県民税の障害者控除を受けるための「障害者控除対象者認定書」を申請により交付します。

認定書は、平成28年分の所得税および平成29年度分の市県民税の申告時に使用するこ

とができます。

なお、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉

手帳の交付を受けている人は手帳で控除できるため、申請の必要はありません。

■対象

市の要介護認定で要介護1から要介護5の認定を受けた、満65歳以上の

※認定調査票の、認知症高齢者

と障害高齢者の日常生活自立度が両方ともほぼ自立の人
は対象外

■申請受付 本人または対象者を扶養している人が申請できます(郵送でも申請可)。

申請書には申請者の印鑑が必要です。申請書は受付窓口にあるほか、市ホームページからダウンロードできます。

■受付開始日 12月1日(木)

※12月中は、対象者が死亡している場合を除き、申請受付のみ

■認定書の交付日・交付場所

平成29年1月4日(水)から高齢者福祉課および各支所介護保険担当窓口で交付します。

税法に定められた基準日(12月31日)以降の交付となります

すが、対象者が基準日前に死亡している場合は、基準日前でも交付します。

認知症サポーター養成講座を開催します



閩高齢者福祉課 ☎(50)1208

サポーター養成講座では「認知症ってどんな病気?」「認知症の人に対してどう接すればいいの?」といった認知症に対する基礎知識が学べます。ちょっとした気遣いや見守りが地域の中で大きな支えとなっていきます。友人同士や隣近所お誘い合わせの上、ご参加ください。

■対象 市内在住・在勤・在

■日時 平成29年1月14日(土) 10時~11時30分

■場所 佐原中央公民館3階 大会議室

■内容 認知症の基礎知識や接し方、予防の方法など

■定員 50人(先着順)

■費用 無料

■申込 12月7日(水)

■その他 受講者には認知症サポーターの証として「オレンジリング」をお渡しします。

自分のからだの 上手なつきあい方⑩

「糖尿病」大丈夫ですか?

閩市民課 ☎(50)1228

HbA1cの血液検査はご存じですか? 特定健診の糖尿病の検査では、5.5%以下が正常範囲、5.6~6.4%が保健指導判定値です。6.5%以上が受診勧奨判定値で、糖尿病の可能性があるので、必ず受診してください。現在、他の生活習慣病で治療中の人も、糖尿病が隠れている場合がありますので、特定健診の結果は必ず、かかりつけの医師に診てもらいましょう。人工透析を受けている6割以上の人は、糖尿病から腎臓を悪くしています。HbA1c 6.5%以上で尿検査の蛋白が(+)以上の人は特に注意が必要です。自覚症状がないからとそのままにしておくと、病気が徐々に進み、取り返しがつかなくなることがあります。糖尿病の重症化予防のために、「糖尿病性腎症重症化予防講演会」を予定しています。特定健診で、HbA1c検査値が高めの人に案内を送りますので、ぜひ、ご家族で参加ください。